

## 平成29年度 行財政改革大綱実施計画シートの進捗状況

| 管理番号 | 所管課室  | 実施項目                    | 進捗状況 | 平成29年度  |   |                          |                                |
|------|-------|-------------------------|------|---|---|--------------------------|--------------------------------|
|      |       |                         |      | 取組目標  | 主な取組実績  | 数値目標                     | 数値実績                           |
| 1    | 債権管理室 | 組織的進行管理の徹底強化(市税)        | A    | -   | ・銚子市債権管理マニュアル作成(H29.6)<br>・債権管理進行会議の開催による情報共有   | 徴収率92.6%                 | 徴収率92.6%<br>(速報値)              |
| 2    | 債権管理室 | 現年課税分の徴収対策の徹底等(市税)      | A    | -   | ・当初納入通知書に納期内納付や口座振替勧奨を掲載したチラシを同封<br>・電話催告を実施(口座引き落とし不能分)<br>・現年度繰越分の滞納整理を実施。<br>・東京税務協会主催の税務研修への参加<br>・広報誌での納税啓発<br>・財産調査、滞納処分等の早期着手(差押件数 150件) | 徴収率92.6%                 | 徴収率92.6%<br>(速報値)              |
| 3    | 課税室   | 固定資産税の課税客体の補足強化         | A    | ・税務署において国税資料の閲覧<br>・経済産業省に太陽光発電設備の認定情報を照会<br>・税理士会の会員への協力要請 | ・国税資料の閲覧(H29.6)<br>・太陽光発電設備の新規設置について経済産業省に照会及び現地確認(80件の実施調査実施)<br>・税理士会の会員への制度周知及び協力要請  | -                        | ・太陽光発電設備の現地調査 80件実施            |
| 4    | 債権管理室 | 生活困窮者の福祉部門との連携          | A    | 生活困窮者に対する組織的かつきめ細やかな対応の徹底                                   | ・納税相談等において、生活困窮の可能性が見受けられれば、社会福祉課等の相談窓口を訪ねるよう勧めている。<br>・市民相談センターやちよしサポートセンターなどの各種相談窓口の紹介や弁護士への相談を促している。   | -                        | -                              |
| 5    | 保険年金室 | 国民健康保険料率の見直し            | B    | 国保運営協議会における翌年度の保険料率の審議・答申を踏まえ保険料率を適宜見直し、国保財政の改善を図る。         | ・県が示した標準保険料率は、現行の保険料率より下がっていたが、国保運営協議会の中で議論した結果、国保特会には平成27年度からの累積赤字があることから平成30年度の料率改定は見送ることとした。   | -                        | -                              |
| 6    | 保険年金室 | 保険料の税への移行(徴収体制の市税との一元化) | B    | 税務課等と徴収体制の一元化に向けた移行準備を進める。                                  | ・未収金対策委員会において、国民健康保険料、介護保険料、後期高齢者医療保険料の3債権を一元化の対象とすることで承認<br>・徴収一元化に向けて、滞納管理システムの協議を実施  | -                        | -                              |
| 7    | 保険年金室 | 組織的進行管理の徹底強化(国民健康保険料)   | C    | 税務課と連携し、滞納処分等の取組を強化する。                                      | ・「事項別実施計画」及び「年間計画」を策定<br>・移管基準に基づき徴収事務の税務課への移管を実施   | 現年度分収納率 91%<br>口座振替率 41% | 現年度分収納率 90.21%<br>口座振替率 41.91% |
| 8    | 保険年金室 | 現年賦課分の徴収対策の徹底(国民健康保険料)  | C    | -   | ・一斉催告とは別に1/22～2/22の間に現年度催告書を送付<br>・納付相談の通知へ重複加入がないようチラシを同封<br>・職権で資格喪失手続きを実施し、調定額の減額を実施   | 現年度分収納率 91%<br>口座振替率 41% | 現年度分収納率 90.21%<br>口座振替率 41.91% |
| 9    | 保険年金室 | 生活困窮者の福祉部門との連携          | B    | 生活困窮者に対する組織的かつきめ細やかな対応の徹底                                   | ・生活状態や収入状況など滞納者の状況を十分に聴取し、必要に応じて分割納付及び減免制度の説明を実施<br>・福祉部門・消費生活センターと連携し、利用可能な制度の紹介   | -                        | -                              |

## 平成29年度 行財政改革大綱実施計画シートの進捗状況

| 管理番号 | 所管課室   | 実施項目                             | 進捗状況 | 平成29年度                           |   |  |   |
|------|--------|----------------------------------|------|----------------------------------|---|--|---|
|      |        |                                  |      | 取組目標                             | 主な取組実績  | 数値目標                                     | 数値実績  |
| 10   | 保険年金室  | 債権管理条例に基づく債権管理の徹底(一般被保険者返納金等)    | B    | ・保険者間調整の積極的な活用<br>・わかりやすい案内書の作成  | ・資格喪失後受診に関する説明書を国保脱退の届出時に配布<br>・保険者間調整対象者には申請書や同意書の記入例を同封   | 保険者間調整の実施率<br>90%超<br>収納率:77.5%以上        | 保険者間調整の実施率94%<br>収納率:89.4%<br>(現年分99.1% 滞納繰越分6.9%)                                    |
| 11   | 債権管理室  | 債権管理条例に基づく債権管理の徹底(債権全般)          | A    | 債権管理条例に基づく、適正な債権管理事務の執行          | 以下の関係会議により進捗管理に努めた。<br>・第1回徴収対策会議(平成28年度取組実績及び平成29年度上半期の取組等について)<br>・第1回未収金対策委員会(平成29年度債権管理事業計画及び平成29年度指示事項等について)<br>・債権放棄議会報告<br>・第2回徴収対策会議(平成29年度上半期の実績及び強制徴収公債権の税務課への第1次移管結果、第2次移管予定について)<br>・第2回未収金対策委員会(組織改編に伴う未収金対策委員会のあり方についてほか) | 主要債権の未収金総額、5年以内に10分の1(1億3,000万円)以下とする    | 実現性がなく、進行管理の指標から考慮しないと所管課が判断  |
| 12   | 子育て支援課 | 債権管理条例に基づく債権管理の徹底(保育料)           | A    | 延滞金徴収にあたって、電算システム等の内容、催告書の様式等の検討 | 12月発送の催告書に延滞金徴収について記載し、徴収に対する周知を行った。  | -  | -   |
| 13   | 下水道室   | 債権管理条例に基づく債権管理の徹底(下水道使用料・受益者負担金) | A    | -                                | (下水道使用料)<br>・銚子市水道料金センターと連携し、債権の早期回収に努めた(受益者負担金)<br>・催告書の発送回数を年1回(12月)から年2回(5月・2月)<br>・債権管理室へ1件移管し、差押えを実施   | 収納率(滞納繰越分)<br>下水道使用料69.6%<br>受益者負担金34.4% | 収納率(滞納繰越分)<br>下水道使用料70.6%<br>受益者負担金40.6%  |
| 14   | 都市整備室  | 債権管理条例に基づく債権管理の徹底(市営住宅使用料)       | B    | -                                | 調査の上で、住所の判明した元入居者に通知を出し面談や訪問等を実施  | 収納率<br>現年分93.0%<br>滞繰分10.6%              | 収納率<br>現年分91.0%<br>滞納繰越分13.1%   |
| 15   | 債権管理室  | 債権管理組織の一元化                       | B    | 債権管理一元化に向けた準備を進める。               | ・未収金対策委員会において、国民健康保険料、介護保険料、後期高齢者医療保険料の3債権を一元化の対象とすることで承認<br>・銚子市事務改善委員会で一元化の実施時期、債権担当課の独立化について調査研究<br>・職員の増員要望 6人(国民健康保険料3人 介護保険料・後期高齢者医療保険料3人)→ H30年度から1人増員   | -  | -   |
| 16   | 保険年金室  | 滞納繰越分の収納率改善、未収金総額の縮減(国民健康保険料)    | C    | 税務課等と徴収体制の一元化に向けた移行準備を進める。       | ・未収金対策委員会において、当面は国民健康保険料、介護保険料、後期高齢者医療保険料の3債権を一元化の対象とすることで承認<br>・電話催告や臨戸訪問による納付勧奨実施。<br>・徴収事務の税務課への移管を移管基準に基づき実施。   | 収納率 21%<br>未収金総額の縮減                      | 収納率 18.17%<br>H29年度 未収金総額<br>約4億300万円<br>(参考)<br>H27年度 約4億5,900万円<br>H28年度 約4億3,200万円 |

平成29年度 行財政改革大綱実施計画シートの進捗状況

| 管理番号 | 所管課室   | 実施項目                                | 進捗状況 | 平成29年度  |   |                                 |   |
|------|--------|-------------------------------------|------|---|---|---------------------------------|---|
|      |        |                                     |      | 取組目標  | 主な取組実績  | 数値目標                            | 数値実績  |
| 17   | 保険年金室  | 滞納繰越分の収納率改善、未収金総額の縮減(後期高齢者医療保険料)    | B    | 税務課及び関係課と徴収体制の一元化に向けた移行準備を進める。                                  | ・未収金対策委員会において、当面は国民健康保険料、介護保険料、後期高齢者医療保険料の3債権を一元化の対象とすることで承認<br>・年齢到達者に被保険者証を送付時及び納入通知書を発送する際、口座振替申込書を同封。<br>・徴収事務の税務課への移管を移管基準に基づき実施。  | 収納率32.2%<br>未収金総額の縮減            | 収納率 51.4%<br>H29年度 未収金総額 約568万円<br>(参考)<br>H27年度 約777万円<br>H28年度 約565万円 |
| 18   | 高齢者福祉課 | 滞納繰越分の収納率改善、未収金総額の縮減(介護保険料)         | B    | -   | ・未収金対策委員会において、当面は国民健康保険料、介護保険料、後期高齢者医療保険料の3債権を一元化の対象とすることで承認<br>・新規65歳到達の滞納者に対しては、上半期は徴収嘱託員による訪問徴収、下半期は部内の管理職(子育て支援課を除く)による臨戸徴収を実施<br>・65歳到達時の介護保険証送付時に口座振替促進チラシと口座振替依頼書を同封(H29年度 2,714件(前年度比372件増))<br>・高額滞納者(10万円以上)の債権管理室へ移管(13件)<br>・定期催告書に滞納分の納付書を同封 | 現年分普通徴収 収納率82.0%<br>口座振替率 10.0% | 現年分普通徴収 収納率84.4%<br>口座振替率 14.7%   |
| 19   | 下水道室   | 滞納繰越分の収納率改善、未収金総額の縮減(下水道使用料・受益者負担金) | A    | -   | (下水道使用料)<br>銚子市水道料金センターと連携し、債権の早期回収に努めた(受益者負担金)<br>催告書の発送回数を年1回(12月)から年2回(5月・2月)に変更   | 収納率(滞繰分) 使用料69.6%<br>負担金34.4%   | 収納率(滞繰分) 使用料70.6%<br>負担金40.6%   |
| 20   | 都市整備室  | 滞納繰越分の収納率改善、未収金総額の縮減(市営住宅使用料)       | B    | -   | ・電話催告の強化(230件)<br>・滞納者個別面談(40件)<br>・管理職による応援徴収(訪問24件 実績0円)  | 収納率 現年分93.0%<br>滞繰分10.6%        | 収納率 現年分91.0%<br>滞納繰越分13.1%  |
| 21   | 学校教育室  | 給食費収納率の改善                           | B    | -   | ・滞納者への通知後、学期末に学校へ滞納金を持参するようにした。<br>・管理職員等による保護者への電話催告(90人)<br>・長期滞納者への臨戸訪問(150人)  | 収納率(滞繰分) 15.4%                  | 収納率(滞繰分) 10.8%  |
| 22   | 管財室    | 未利用財産のリストの活用                        | B    | ・土地の売却・貸付の推進<br>・未利用財産リストの更新                                    | ・市有財産利活用検討委員会を開催 5回(会議4回 現地視察1回)<br>・未利用財産リストについて関係各課と情報共有し、随時更新  | -                               | -   |
| 23   | 管財室    | 未利用財産の再鑑定、売却、長期貸付けの検討               | C    | ・再鑑定評価(時点修正含む)の実施<br>・市有地(建物付を含む)の売却<br>・施設除却・土地売却<br>・土地・建物の貸付 | ・西小川町旧子どもの遊び場について売買契約締結<br>・入札公告をした3件の市有地については応札がなかったため、随時募集売払とした。  | -                               | 土地売却1件(5,200,000円)  |
| 24   | 子育て支援課 | 未利用財産の売却の検討(旧第一保育所)                 | C    | 他用途への転用や民間活用を検討する。  | 具体的な検討は進んでいない状況。  | -                               | -   |
| 25   | 子育て支援課 | 未利用財産の売却の検討(子どもの遊び場)                | C    | 子どもの遊び場の地目、利用の頻度等を調べ、関係各課と連携し売却が出来る場所があるかを確認する。                 | ・地理情報システムによる地番等の確認<br>・近隣及び町内会に遊び場の利用状況の確認  | -                               | -   |
| 26   | 管財室    | 売却・貸付けのPR強化                         | A    | ・PRの強化<br>・詳細な物件情報の開示   | ・市のホームページ及び広報紙への掲載<br>・報道各社及び議員への情報提供<br>・市役所一階デジタルサイネージへの掲載<br>・国交省が運営する公的不動産ポータルサイトへの掲載<br>・千葉県宅地建物取引業協会に市有地売却の媒介依頼   | -                               | -   |

平成29年度 行財政改革大綱実施計画シートの進捗状況

| 管理番号 | 所管課室          | 実施項目                         | 進捗状況 | 平成29年度   |   |                   |   |
|------|---------------|------------------------------|------|--|---|-------------------|---|
|      |               |                              |      | 取組目標   | 主な取組実績  | 数値目標              | 数値実績  |
| 27   | 財政室           | ・行政コスト計算書の活用<br>・使用料・手数料の適正化 | C    | ・現行基準での使用料・手数料の徴収の徹底<br>・行政コスト計算書の作成<br>・使用料・手数料設定の基本方針に基づく見直しを行い、影響額の大きなものについて、30年4月に改正             | 16種類の手数料について、300円から350円への料金改正   | -                 | -   |
| 28   | 銚子創生室         | ふるさと納税の取組強化                  | C    | ・寄附金額の目標を2億とする。<br>・積極的なPRと謝礼品の拡充を図る。  | ・ふるさと納税特集本への掲載、フェイスブックを活用したPRのほか、銚子観光大使によるPR等を実施<br>・かもめ～るの活用(前年度の寄附者に対する「かもめ～る」の送付によるリピーターの獲得)<br>・謝礼品の追加(例:銚子ビール・とうもろこしの収穫体験・銚子の真っ黒スイカ等)<br>・新たなふるさと納税ポータルサイト委託業者の導入(「さとふる」を平成29年11月から導入) | 寄附金額<br>200,000千円 | 寄附金額<br>H29年度 125,641千円<br>(参考)<br>H27年度 124,851千円<br>H28年度 135,379千円 |
| 29   | 企画室           | 企業版ふるさと納税の推進                 | C    | ・企業版ふるさと納税に合致する事業に対し、担当課に活用を促し、地域再生計画に認定される事業をリストアップする。<br>・企業に対し担当課とともに寄附をいただけるよう営業を実施。             | 平成29年度に寄附をいただいた事業者(小口の寄附を除く)に対し、企業版ふるさと納税制度を周知、活用いただけるよう担当課を通じて依頼   | -                 | -   |
| 30   | 財政室           | 課制への移行                       | B    | (課制移行に向けた庁内調整)<br>・課長専決の見直し<br>・課内室のあり方<br>・議会対応<br>(議場レイアウト、本会議、委員会への対応)<br>・所掌事務の見直し等<br>・関係条例等の改正 | ・行政組織条例及び関係条例の改正(H29.9議会 可決)<br>・事務の決裁区分を変更<br>・平成30年4月から課制へ移行<br>H28年度 6部24課5室→H29年度 6部22課7室<br>→H30年度 18課(水道局を含む)28室  | -                 | -   |
| 31   | 人事室           | 定員適正化計画に基づく職員数の適正化           | C    | ・定員適正化計画に基づく採用の実施<br>・進捗状況等を踏まえた計画の見直し   | ・一般行政職は計画の範囲内に人数を抑制して募集<br>・技術職等は年齢構成等を考慮して前倒して募集していることから、計画を上回る見込み<br>・普通会計 H28.4 574人 H29.4 577人 H30.4 578人<br>・全体 H28.4 643人 H29.4 640人 H30.4 645人                                       | -                 | -   |
| 32   | 社会福祉課(三崎園)    | アウトソーシングの推進(三崎園)             | A    | 多目的施設の設計、建設  | ・アウトソーシングのための多目的施設の設計、建設について全体スケジュールを検討・見直し<br>・利用者の保護者と民設民営化など支援方針についての協議を行い同意を得たため、平成30年度に運営法人の公募を行う方針を決定   | -                 | -   |
| 33   | 社会教育課(市民センター) | 社会教育施設のアウトソーシング(市民センター)      | B    | 他市の導入状況等、情報収集  | 香取海匠地区公民館連絡協議会、千葉県公民館連絡協議会で指定管理について情報交換。  | -                 | -   |
| 34   | 社会教育課(公正図書館)  | アウトソーシングの推進について(公正図書館)       | B    | ・アウトソーシングの可能な業務について検討<br>・実施自治体の情報収集   | ・県内実施自治体の情報収集<br>・民間事業者への窓口業務等一部業務委託の打診・検討  | -                 | -   |
| 35   | 生涯学習室         | アウトソーシングの推進(青少年文化会館)         | C    | アウトソーシングの方法等について検証   | 具体的な取り組みなし  | -                 | -   |

平成29年度 行財政改革大綱実施計画シートの進捗状況

| 管理番号 | 所管課室       | 実施項目                                      | 進捗状況 | 平成29年度  |   |   |   |
|------|------------|---|------|---|---|---|---|
|      |            |   |      | 取組目標  | 主な取組実績  | 数値目標  | 数値実績  |
| 36   | スポーツ振興室    | アウトソーシングの推進(体育施設)                         | B    | 他市における指定管理制度の導入状況等を情報収集   | 千葉県体育施設協会を通じて、県内体育施設における指定管理者制度の導入状況について情報収集  | -   | -   |
| 37   | 人事室        | 時間外勤務の縮減                                  | C    | <ul style="list-style-type: none"> <li>業務量・時間外勤務の状況の把握</li> <li>数値目標と成果の公表</li> <li>時間外勤務の縮減に向けた各課等の取組の推進</li> </ul>                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>各部署の時間外勤務状況と時間外勤務が多い職員を把握</li> <li>「女性活躍推進法第17条に基づく女性の職業選択に資する情報の公表」において、超過勤務の状況(月平均時間)を公表</li> <li>職員の健康管理の観点から、時間外勤務が多い職員を対象としたストレスチェックを実施</li> </ul>  | 月45時間、年360時間を超える時間外勤務を行う者を平成31年度までにH27年年度比で1割以上減少 | <ul style="list-style-type: none"> <li>年360時間以上の職員 H29年度 29人(前年度比2人増)</li> <li>時間外総労働時間数 H29年度 66,494時間(前年度比28時間減)</li> </ul> |
| 38   | 障害支援室      | 市単独扶助費の見直し(心身障害者医療費給付、難病者援護金、重度心身障害者福祉年金) | B    | <ul style="list-style-type: none"> <li>重複対象者の把握</li> <li>減額又は廃止を検討</li> </ul> <<参考>><br>(1) 心身障害者医療費給付<br>(2) 難病者援護金<br>(3) 重度心身障害者福祉年金 | (1)福祉総合システムから心身障害者医療費給付者リストを作成し、(2)と(3)の対象者リストと対比し、重複受給者をリストアップした。その結果重複者は(1)と(2)の重複が17人、(1)と(3)の重複が2人であり、重複による見直しの効果は低いことが判明した。また(2)については国が指定する難病の対象疾病は358疾病に増加したことにより、県内の医療助成対象者は増加しているが、銚子市においては対象者は減少となっており、この傾向は今後も続くと思われる。重症心身障害者(児)の対象者については千葉県において平成30年度に医療機関等と協力しながら対象者の把握を行う予定である。これにより銚子市の対象者数を把握することも可能となる。 | -   | -   |
| 39   | 財政室        | 地方債の年間発行限度額の設定                            | B    | 限度額の設定  | 策定途中であるが、①新規発行額、②公債費、③実質公債費の推計を立て、①～③までの要素を踏まえ、年間発行限度額の設定を行う前段階の資料の作成を行ったものの、何を根拠に金額を設定するのが明確になっていない。   | -   | -   |
| 40   | 子育て支援課     | 公共施設の統廃合による維持管理コストの削減(公立保育所)              | B    | 「子ども・子育て支援事業計画」の中間年の見直しの中で、保育所の量の見込みを検討していく。  | 上半期に行った「子ども・子育て支援事業計画」の中間年の見直しを、「子ども・子育て会議」に諮り、保育施設の現状等を確認。   | -   | -   |
| 41   | 都市整備室      | 公共施設の統合による維持管理コストの削減(市営住宅)                | C    | 三崎団地の10戸について移転先の改修工事をする。  | 平成29年度の移転予定数10戸のうち、5戸の改修工事と移転を完了させた。  | 10戸改修と移転  | 5戸の改修工事と移転  |
| 42   | 水道局(本城浄水場) | 公共施設の統廃合による維持管理コストの削減(新宿(にいじゅく)取水場)       | A    | 1、2号取水ポンプを更新する。(取水は旧ポンプ2台運転)  | 平成30年3月14日に1、2号取水ポンプ更新工事が完成し、3月23日に行われた検査に合格したので引渡しを受けた。  | -   | -   |
| 43   | 水道局(本城浄水場) | 公共施設の統廃合による維持管理コストの削減(白石取水場、白石貯水場)        | A    | -   | 通常の運用に必要な管理を実施  |   |   |
| 44   | 財政室        | 物件費の削減(事業全般)                              | B    | <ul style="list-style-type: none"> <li>予算編成における一般行政経費の要求限度額の設定</li> <li>公共施設の統廃合の推進</li> <li>事務事業の休廃止の検討</li> </ul>                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>H29.9月～11月 公共施設等の除却(撤去)及び改修に係る事業計画の提出依頼及びヒアリングの実施</li> <li>H30.3月 個別施設設計書の素案作成</li> <li>H29.10月 平成30年度予算編成方針の策定し、一般行政経費の要求限度額(平成29年度予算額)を設定</li> </ul>   | -   | -   |

## 平成29年度 行財政改革大綱実施計画シートの進捗状況

| 管理番号 | 所管課室   | 実施項目                                  | 進捗状況 | 平成29年度                                 |  |               |   |
|------|--------|---------------------------------------|------|--|--|---------------|---|
|      |        |                                       |      | 取組目標                                   | 主な取組実績   | 数値目標          | 数値実績  |
| 45   | 保険年金室  | 物件費の削減(特定健康診査)                        | C    | 県内市町村の状況を調査し、特定健康診査の受診者に対しての一部負担を検討する。 | 県内市町村のホームページ等で平成29年度の特定健康診査の実施状況を調査し、一部負担を求めることは適当でない判断  | -             | -   |
| 46   | 保険年金室  | 委託業務の検証(国保システム)                       | C    | 数社による入札事務を実施することで、委託料等の軽減を図る。          | 被保険者証と窓付封筒の印刷、封入・封緘業務は入札(3社による見積合わせ)を実施  | -             | -   |
| 47   | 子育て支援課 | 委託業務の検証(海鹿島保育所)                       | C    | 市内保育施設の入所状況について分析する。                   | 建物の専門的な調査は、今後の公立保育所の統廃合の方向性を見極め海鹿島保育所の必要性が確認できてから、調査内容を検討したうえで行うこととした。   | -             | -   |
| 48   | 観光商工課  | 委託業務の検証(観光地の美化)                       | A    | 市民やボランティア団体の協力を得ながら、観光地の美化を実施。         | ・銚子マリーナ海水浴場、犬吠埼灯台遊歩道について、観光商工課職員及び総務課施設管理班職員で清掃を実施した。<br>・ボランティア団体の協力により、海鹿島海水浴場、七つ池の清掃を実施。<br>・ふれあい広場については、ボランティア団体の協力により週3~4回の清掃、花卉の植栽を実施。     | -             | -   |
| 49   | 水産課    | 委託業務の検証(漁港環境整備施設清掃美化業務)               | B    | ・委託効果の検証、業務仕様の見直し<br>・県へ管理受託の終了等の要望、協議 | ・委託業務の内容を精査し、平成30年度当初予算の算定基礎となる業務量を最低限施設の美観が確保できる内容で調整を行った。<br>・千葉県への要望の結果、一部の修繕の早期実施がなされた。  | -             | 業務量の削減時間<br>H29 445時間<br>H30 438時間<br>約1.5%の減       |
| 50   | 水産課    | 委託業務の検証(水産物放射性物質測定業務)                 | D    | ・委託効果の検証<br>・業務仕様の見直し                  | 現在も一部魚種から基準値以下ではあるが放射性物質が検出されているため、測定業務は同様の内容で継続していく必要があると判断。  | -             | -   |
| 51   | 下水道室   | 委託業務の検証(下水道施設等の維持管理)                  | A    | 維持管理業務の包括民間委託                          | 平成29年度から3年間の包括民間委託契約を締結。(契約期間 H29.4.1~H32.3.31 契約金額394,200,000円)<br>(参考) H28.4.1~H29.3.31(単年度契約) 120,960,000円)<br>H25.4.1~H28.3.31 308,912,400円) | -             | -   |
| 52   | 都市整備室  | 委託業務の検証(都市公園の管理)                      | A    | 業務委託                                   | 公園内の除草剪定や公園施設の維持補修等の維持管理を銚子市シルバー人材センターへ業務委託。   | -             | -   |
| 53   | 水道局    | 委託業務の検証(水道関係各種業務)                     | B    | 委託効果の検証と業務内容等の見直し(長期継続契約の場合は契約最終年度)    | ・本城浄水場の次期契約に向けて委託仕様書の検証実施。<br>・検針収納業務は、平成30年度においてプロポーザル方式での契約準備を行った。<br>・給水装置修繕業務は、従来どおり委託することとした。<br>・水道メーター維持管理業務は、業務仕様の見直しを検討した。              | -             | -   |
| 54   | 保険年金室  | 市単独補助金の減額、休止又は廃止の検討(人間ドック助成)          | A    | 県内市町の状況を調査し、人間ドックの補助割合・上限額の見直しを検討。     | 県内他市の人間ドックの実施状況を集約し、検討した結果、近隣市の補助割合・上限額を参考に見直しを実施。   | -             | 補助割合:6割→7割<br>上限額:人間ドック4万円<br>併用ドック5万円<br>→一律3万円に設定 |
| 55   | 社会福祉室  | 市単独補助金の減額、休止又は廃止の検討(銚子市社会福祉協議会運営費補助金) | B    | -                                      | 「民生委員児童委員協議会」「保護司会」の事務局用務は、経常的事業への区分変更を行い、補助率を100%から80%に削減した。  | 経常的事業への補助率80% | 経常的事業への補助率80%                                       |

平成29年度 行財政改革大綱実施計画シートの進捗状況

| 管理番号 | 所管課室       | 実施項目                                 | 進捗状況 | 平成29年度  |  |      |                         |
|------|------------|--------------------------------------|------|---|--|------|-------------------------|
|      |            |                                      |      | 取組目標  | 主な取組実績   | 数値目標 | 数値実績                    |
| 56   | 健康・地域医療推進室 | 市単独補助金の減額、休止又は廃止の検討                  | C    | 看護職の確保・育成支援事業 一般財団法人 銚子市医師会率看護研修センターに対する補助に関し、事業効果について検証し、制度の改良や見直しを行う。<br>(平成29年度 2,821千円) | 在宅の看護職4名の方の再就職が決定  | -    | -                       |
| 57   | 観光商工課      | 市単独補助金の減額、休止又は廃止(観光商工関連)             | B    | ・繰越金や内部留保等の余剰金に関する確認<br>・新規補助の事業効果検証  | ・銚子商工会議所事業費補助金は商工会議所が運営する「中小企業相談所」の経費に対する補助のため現状維持とした。<br>・銚子市観光協会事業費補助金は、JR銚子駅の新築に伴う経費など観光協会の運営経費の公益分の補助であり余剰金はない。<br>・銚子市勤労者福祉推進協議会事業費補助金は、年度末に精算し、戻入した。<br>・銚子ボランティアガイド観光船頭会事業費補助金、犬吠崎温泉協議会補助金は、繰越金や内部留保等の余剰預金はないことを確認した。 | -    | -                       |
| 58   | 水産課        | 市単独補助金の減額、休止又は廃止の検討(銚子市漁業共済掛金補助金)    | D    | (平成30年度から取組予定)  |  | -    |                         |
| 59   | 教育総務室      | 市単独補助金の減額、休止又は廃止の検討(育英資金(入学準備金)利子補給) | C    | ・制度の周知<br>・制度廃止を含め設計の見直しを検討   | ・市内中学校、高校の第3学年全生徒を対象に利子補給制度の周知チラシを配布<br>・銚子商工信用組合、銚子信用金庫の本店及び各支店へのA3ポスターの掲示を依頼   | -    | -                       |
| 60   | 教育総務室      | 普通建設事業の抑制、計画的な執行                     | B    | ・長寿命化計画(個別施設計画)を策定<br>・銚子中第二体育館及び旧若宮幼稚園舎の解体   | ・高神小校舎改修、春日小トイレを改修。<br>・銚子中第二屋内運動場及び旧若宮幼稚園舎の解体。  | -    | -                       |
| 61   | 健康・地域医療推進室 | 新公立病院改革プランに基づく適正な運営                  | B    | ・新改革プランの実施状況の点検等の仕組みづくりを検討<br>・市からの財政支援の削減  | ・1日当たりの患者数が一般病棟47.42人(5.42人増)、療養病棟36.26人(2.26人増)、外来247.72人(2.72人増) ( )内は新改革プランでの見込数<br>・銚子市立病院新改革プランで見込んだ医療公社の平成29年度の年間収支不足見込額は2億5,200万円。<br>・実績は2億1,893万円(医療従事者人件費補てん交付金2億1,700万円を交付済み)であり、約3,300万円の改善。                     | -    | (年間収支不足)<br>約3,300万円の改善 |
| 62   | 下水道室       | 経営戦略の策定(下水道事業)                       | A    | 公営企業会計への移行準備  | 会計システム構築及び企業会計移行支援業務委託の契約締結。   | -    | -                       |
| 63   | 水道局        | 経営戦略の策定(水道事業)                        | B    | 「経営戦略」の策定準備   | ・千葉県等が実施した「経営戦略」の研修を受講。<br>・策定済みの市への業務委託費用や取扱業者を照会。  | -    | -                       |

## 平成29年度 行財政改革大綱実施計画シートの進捗状況

| 管理番号 | 所管課室       | 実施項目                 | 進捗状況 | 平成29年度   |   |   |  |
|------|------------|----------------------|------|--|---|---|--|
|      |            |                      |      | 取組目標   | 主な取組実績  | 数値目標  | 数値実績   |
| 64   | 下水道室       | 公共下水道事業の公営企業会計への移行   | A    | <ul style="list-style-type: none"> <li>固定資産調査・評価及び下水道台帳システムを導入。</li> <li>契約方法等(一般競争入札、プロポーザル等)を検討し、会計システム導入及び移行支援業務の委託。</li> </ul>                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>固定資産調査・評価及び固定資産台帳・下水道台帳システムの導入完了。</li> <li>プロポーザル方式による業者選定委員会を開催し委託業者を選定、公営企業会計システム構築及び公営企業会計移行支援業務の委託契約の締結。</li> </ul>  | -   | -  |
| 65   | 保険年金室      | 国民健康保険事業における医療費の抑制   | C    | <ul style="list-style-type: none"> <li>データヘルス計画策定</li> <li>銚子市国民健康保険第3期特定健康診査等実施計画策定</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>千葉県海匠保健所長とともに市内5医療機関を訪問し、ジェネリック医薬品の使用促進を依頼。(ジェネリック医薬品利用率60.2%)</li> <li>銚子市重複・頻回受診者訪問指導要領を策定。</li> <li>診療報酬明細書(レセプト)は毎月点検を実施。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>特定健康診査受診率 40%</li> <li>ジェネリック医薬品利用率 70%以上</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>特定健康診査受診率 H30.12公表予定</li> <li>ジェネリック医薬品利用率 60.2%</li> </ul> |
| 66   | 保険年金室      | 基準外繰出の削減(国民健康保険事業会計) | D    | <ul style="list-style-type: none"> <li>国保運営協議会における翌年度の保険料率の審議・答申を踏まえ保険料率を適宜見直し、基準外の繰出金を削減する。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>銚子市国民健康保険運営協議会からの答申を踏まえ、関係各課の意見などを踏襲し、平成30年度から34年度までの財政計画を策定。</li> <li>同計画では、平成29年度末に見込まれる翌年度歳入繰上充用金については、基準外の一般会計繰入金を受けながら、計画期間内に解消することとした。</li> </ul>  | -   | -  |
| 67   | 健康・地域医療推進室 | 基準外繰出の削減(病院事業会計)     | B    | <ul style="list-style-type: none"> <li>病床利用率の向上、診療体制の強化</li> <li>基準外繰出金の削減</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>1日当たりの患者数が一般病棟47.42人(5.42人増)、療養病棟36.26人(2.26人増)、外来247.72人(2.72人増) ( )内は新改革プランでの見込数</li> <li>銚子市立病院新改革プランで見込んだ医療公社の平成29年度の年間収支不足見込額は2億5,200万円。</li> <li>実績は2億1,893万円(医療従事者人件費補てん交付金2億1,700万円を交付済み)であり、約3,300万円の改善。</li> </ul> | -   | (年間収支不足)<br>約3,300万円の改善  |
| 68   | 下水道室       | 基準外繰出の削減(下水道事業会計)    | A    | <ul style="list-style-type: none"> <li>建設改良に係る人件費の縮減</li> <li>基準外繰出金の削減</li> </ul>   | 平成29年度より建設改良職員は2名。  | 建設改良職員 2名 (▲1名)   | 建設改良職員 2名 (▲1名)  |
| 69   | 水道局        | 基準外繰出の削減(水道事業会計)     | A    | <ul style="list-style-type: none"> <li>事業の効率化を図り、経営の健全化に努める。</li> </ul>  | 現在、高料金対策として一般会計から基準外の繰入金は繰り入れていない。  | -   | -  |
| 70   | 管財室        | 個別計画の策定・進捗管理         | C    | <ul style="list-style-type: none"> <li>個別計画の進捗管理(各課照会・ヒアリング実施)</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>平成29年9月13日付けで公共施設等の除却(撤去)及び改修に係る事業計画(平成29～33年度)の提出依頼。</li> <li>平成29年11月6～7日、各課から提出のあった事業計画に対するヒアリングを実施。</li> <li>個別施設計画の素案を作成。</li> </ul>  | 施設総量の削減(H25年292,592㎡を47年度までに約205,000㎡まで縮減する)  | 延べ床面積 280,802㎡(進捗率は1割強)  |
| 71   | 総務室        | 個別計画の策定・進捗管理(市立青年館)  | A    | <ul style="list-style-type: none"> <li>町内会との協議を踏まえ、市青年館の譲渡及び廃館の方向性を決める。</li> <li>譲渡の場合は、町内会に対して修繕費補助金を支出し、廃館の場合は、除却することとし、平成38年度までに計画的に進める。</li> </ul> | 川口第五青年館、三門町青年館、中島町青年館はそれぞれ地元町内会に無償で譲渡し、修繕費補助金による改修工事を実施した。  | -   | -  |



## 平成29年度 行財政改革大綱実施計画シートの進捗状況

| 管理番号 | 所管課室          | 実施項目                        | 進捗状況 | 平成29年度  |  |      |      |
|------|---------------|-----------------------------|------|---|--|------|------|
|      |               |                             |      | 取組目標  | 主な取組実績   | 数値目標 | 数値実績 |
| 72   | 消防総務課         | 個別計画の策定・進捗管理(消防署所)          | A    | 東部分署の建築工事及び西部分署車庫棟の建築工事を行う。   | ・東部分署建築工事及び西部分署車庫棟建築工事について工事請負業者と契約を締結し、西部分署車庫棟については平成30年3月に完成。<br>・東部分署建築工事については、工期内の完成を目指し週一回の定例会を実施し、綿密に工事を進捗した。  | -    | -    |
| 73   | 教育総務室         | 個別計画の策定・進捗管理(小中学校の統廃合)      | A    | ・統合準備委員会設置(教育課程やPTA、スクールバス部会など)<br>・校名、制服の検討開始                        | 統合準備委員会(3回)及び制服検討部会(4回)を開催し、校名及び制服を決定した。   | -    | -    |
| 74   | 学校教育室         | 個別計画の策定・進捗管理(幼稚園の統廃合)       | A    | 市立幼稚園全体の将来像(仮称:市立幼稚園再編計画)を公表。   | 市立幼稚園全体の将来像(今後の市立幼稚園について)を公表し、平成32年度から公立幼稚園を2園体制とする方針を公表。  | -    | -    |
| 75   | 水道局(本城浄水場)    | 個別計画の策定・進捗管理(本城浄水場整備事業)     | A    | ・管理本館の建築工事を進める。<br>・ポンプ設備工事、監視制御設備工事、及び東総広域水道企業団からの連絡管工事の詳細設計業務を発注する。 | ・管理本館の建築工事は平成30年2月に完成。<br>・建築電気設備工事及び建築機械設備工事は3月に完成。<br>・ポンプ設備工事、監視制御設備工事、連絡管詳細設計業務は契約済。   | -    | -    |
| 76   | 管財室           | 公共施設の相互利用の検討                | C    | ・対象施設の洗い出し<br>・市内部での検討  | なし   | -    | -    |
| 77   | 生活環境課         | ごみ処理施設の広域化の推進               | B    | ごみ処理施設の広域化を推進   | 平成29年度は、東総地区広域市町村圏事務組合主催で4回開催された「ごみ処理広域化推進事業に係る担当課長会議」に出席し、事務組合及び構成市とごみ処理施設の広域化推進について協議した。   | -    | -    |
| 78   | 児童発達支援センターわかば | 施設運営における広域連携の検討(児童発達支援センター) | B    | ・今後のサービス利用見込みの把握<br>・他自治体への応分の負担の検討                                   | ・提供しているサービス4種類の利用者数は年々増加傾向であり、定員の枠組みがある児童発達支援サービスについては平成29年度末では待機者7名であったため、平成30年度から条例及び規則改正等を実施し受け入れ態勢を整備した。今後は増加する利用者へ弾力的に対応するため、さらなる人員確保も図っていきたい。<br>・他自治体への応分負担については、利用実績に応じた給付費収入が既にあるため、さらに負担を求めることは難しいと思われる。 | -    | -    |
| 79   | 学校教育室         | 市立高校の今後のあり方の検討              | D    | 教育委員会内部で、今後の市立高校のあり方を長期的な視野に立って検討。                                    | 定員の見直しを検討・実施していく中で、将来的な課題として市立高校のあり方を改めて検討することとなった。  | -    | -    |

平成29年度 行財政改革大綱実施計画シートの進捗状況

| 管理番号 | 所管課室       | 実施項目                              | 進捗状況 | 平成29年度   |   |      |      |
|------|------------|-----------------------------------|------|--|---|------|------|
|      |            |                                   |      | 取組目標   | 主な取組実績  | 数値目標 | 数値実績 |
| 80   | 健康・地域医療推進室 | 市立病院の旭中央病院との医療連携の検討               | C    | 市立病院においてベッドコントロール委員会を開催し、空きベッドと他の医療機関からの紹介患者の状況の調整を行い、可能な限り入院を受け入れる。                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>旭中央病院から市立病院が患者の紹介を受けた(患者を受け入れた)件数は、平成27年度145件、平成28年度184件、平成29年度は139件。</li> <li>市立病院から旭中央病院へ患者を紹介した件数は、平成27年度308件、平成28年度393件、平成29年度は448件。</li> <li>市立病院から旭中央病院へ患者を紹介した件数は増加しているが、旭中央病院から市立病院が患者を受け入れた件数は、平成27年度を若干下回った。</li> <li>ベッドコントロール委員会を開催。平成29年度の病床稼働率は再開後最も高い数値となっている。</li> </ul> | -    | -    |
| 81   | 財政室        | 市債の情報開示                           | C    | 情報作成、公開  | 企業会計の状況、他市の状況を情報収集するに留まっており、年度内の作成開示もできなかった。  | -    | -    |
| 82   | 財政室        | わかりやすい広報の実施                       | B    | 情報作成、公開  | <ul style="list-style-type: none"> <li>「銚子市の家計簿」(平成28年度決算)広報11月号掲載</li> <li>市民ふれあい講座「銚子市の行政改革について」実施 2回<br/>H29.6.22 銚子市民生委員・児童委員協議会 主任児童委員部会 19人<br/>H29.7.9 笠上町第一町内会 34人</li> <li>「わかりやすい決算書」(平成28年度)、「わかりやすい予算書」(平成30年度)の作成、公表</li> </ul>  | -    | -    |
| 83   | 財政室        | 財政の「見える化」の推進                      | B    | <ul style="list-style-type: none"> <li>固定資産台帳システム、公会計システムの導入</li> <li>情報作成、公開</li> </ul> | システム導入、必要データの整理、仕訳等を行い、公開へ向けた財務書類作成に取り組んだ。  | -    | -    |
| 84   | 財政室        | 市民委員会の設置                          | A    | 市民委員会の組織及び運営方針の検討  | <ul style="list-style-type: none"> <li>事業仕分けの参加者(272人)に対し、市民委員会への参加を要請</li> <li>市民委員会の委員候補者の事前研修(2回、計63人参加)</li> <li>市民委員会の委員として56人を選任(4つの部会を設け、各14人が所属)</li> </ul>   | -    | -    |
| 85   | 観光商工課      | 各種団体事務局の事務移管に向けた組織の育成(勤労者福祉推進協議会) | A    | 事務局の移管について、勤労者福祉推進協議会内部で協議。  | 銚子市勤労者福祉推進協議会の事務局移管について協議し、平成30年度から構成団体であるヤマサ醤油労働組合が引受けることとなった。   | -    | -    |
| 86   | スポーツ振興室    | 各種団体事務局の事務移管に向けた組織の育成(銚子市体育協会)    | B    | 事務局の運営方法等について体育協会と協  | 前年に引き続き、平成29年4月の正副会長会議においても、今後の体育協会事務局の運営方法、自主財源確保に向けた取り組み等について協議。  | -    | -    |

## 平成29年度 行財政改革大綱実施計画シートの進捗状況

| 管理番号 | 所管課室           | 実施項目                       | 進捗状況 | 平成29年度  |   |      |      |
|------|----------------|----------------------------|------|---|---|------|------|
|      |                |                            |      | 取組目標  | 主な取組実績  | 数値目標 | 数値実績 |
| 87   | 観光商工課          | 海水浴場事業の休廃止の検討              | C    | <ul style="list-style-type: none"> <li>関係者の理解を得ながら海水浴場の縮小</li> <li>海水浴場付近の観光事業についての検討</li> </ul>              | <ul style="list-style-type: none"> <li>平成29年には海水浴場として、①海鹿島海水浴場、②長崎海水浴場、③銚子マリーナ海水浴場の3カ所を開設した。</li> <li>入込数の増のためイベントの開催(ライフセービングサポーター講習会、ビーチフラッグス大会)、海水浴場情報を記者会、旅行雑誌等(11媒体)への提供を行った。</li> <li>海水浴場の入込数の増加、海水浴に代わる観光事業について、観光協会、町内会、旅館ホテル組合などの関係者と意見交換を行った。</li> </ul> <p>(参考)H29年度 海水浴場入込数 ※ ( )は前年対比</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>海鹿島海水浴場 1,676人(11人減)</li> <li>長崎海水浴場 1,658人(1,171人減)</li> <li>マリーナ海水浴場 11,364人(2,726人減)</li> </ul> | -    | -    |
| 88   | 水道局<br>(本城浄水場) | 事務事業の休廃止の検討(水道施設)          | A    | 諸持町高架配水場及び諸持町増圧ポンプ所の運用停止  | 豊里台から諸持町に至る配水管の整備を行い諸持町高架配水場及び諸持町増圧ポンプ所の運用を停止した。  | -    | -    |
| 89   | 教育総務室          | 事務事業の休廃止の検討(「育英資金貸付(無利子)」) | C    | <ul style="list-style-type: none"> <li>資金計画表の作成</li> <li>市条例に基づく債権管理の徹底</li> <li>制度の在り方を検討</li> </ul>         | <ul style="list-style-type: none"> <li>資金計画表の作成</li> <li>残高不足による口座引落が不納となった滞納者については、判明した時点で電話督促を行い、滞納者についても納付相談等を実施</li> <li>返還金の長期滞納者に対する臨戸訪問の実施</li> <li>市内中学校、高校の第3学年全生徒を対象に制度の周知チラシを配布</li> </ul>   | -    | -    |
| 90   | 子育て支援課、健康づくり課  | 子育てワンストップサービスの実現           | D    | マイナポータルからの接続パターンを決定し、電子申請、お知らせ機能が活用出来るように検討していく。  | 本市のマイナンバーカードの取得状況から、サービスの利用が見込めないこと。LGWAN-ASPサービスの導入の経費が大きいことから、今回の導入は見送る。  | -    | -    |
| 91   | 市民室            | 各種証明書のコンビニ交付の導入の検討         | B    | -   | <ul style="list-style-type: none"> <li>コンビニ交付に係る証明書別の導入・運用経費の参考見積を徴取し、年間コスト(約2,017万円)や1件当たりの経費(約2,270円)を試算した。</li> <li>ベンダーの自治体説明会に参加し、導入している自治体の運用方法や事例の説明を受けた。</li> <li>他市の動向についても県内37市の導入状況を確認し、コンビニ交付を行う証明書選定の参考になる一覧表を作成した。</li> </ul>   | -    | -    |
| 92   | 財政室            | 財政状況等の職員への周知徹底             | B    | <ul style="list-style-type: none"> <li>アンケートの実施(現状把握)</li> <li>財政状況等の説明会の開催</li> <li>行財政改革の進捗状況の公開</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>特別研修(第7次行財政改革大綱について)の実施 3回(152人参加)</li> <li>平成30年度予算編成方針に関する職員説明会 2回</li> </ul>  | -    | -    |
| 93   | 財政室            | 職員提案制度の見直し                 | A    | 業務改善運動の試行実施   | <ul style="list-style-type: none"> <li>企画課外10課室で試行実施。(H29.8~H29.12)</li> <li>全庁実施に向けて課題等を吸い上げ、試行課等にアンケートを実施。</li> </ul>   | -    | -    |

## 平成29年度 行財政改革大綱実施計画シートの進捗状況

| 管理番号 | 所管課室 | 実施項目                    | 進捗状況 | 平成29年度  |  |      |      |
|------|------|-------------------------|------|---|--|------|------|
|      |      |                         |      | 取組目標  | 主な取組実績   | 数値目標 | 数値実績 |
| 94   | 人事室  | 人材育成基本方針の推進             | C    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・銚子市職員人材育成基本方針と職員研修等の人材育成との実施内容の差異(問題点や課題)を検証</li> <li>・他市の参考例の洗い出し</li> <li>・銚子市職員人材育成基本方針の改定</li> </ul>                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・銚子市職員人材育成基本方針と人材育成の実施内容の比較</li> <li>・他市の参考例の検討</li> </ul>  | -    | -    |
| 95   | 人事室  | 各種研修・視察の効果の水平展開の仕組みづくり  | B    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員研修等の実施内容の差異(問題点や課題)を検証</li> <li>・他市の参考例の洗い出し</li> <li>・効果の検証</li> <li>・銚子市職員人材育成基本方針の改定</li> </ul>                                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員研修等の問題点の検証</li> <li>・近隣市における参考例の検討</li> </ul>  | -    | -    |
| 96   | 人事室  | 男女共同参画の理念に基づく管理職登用      | D    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・銚子市特定事業主行動計画との実施内容の差異(問題点や課題)を検証</li> <li>・他市の参考例の洗い出し</li> <li>・課長職15%、課長補佐職28%の数値目標を達成</li> <li>・女性リーダースキルアップ研修へ1名程度派遣</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年4月人事異動では、課制移行に伴い部長職が廃止され課長職に統合されるとともに、管理職ポストの削減に伴い新たな管理職登用は行われなかった。</li> <li>平成30年4月人事異動の結果、課長級(課長及主幹)の女性管理職は7%(平成29年度は12%)、課長補佐職(室長、課長補佐及び副主幹)は28%(平成29年度は27%)となった。</li> </ul> | -    | -    |
| 97   | 人事室  | 人事評価制度の効果的運用            | C    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・人事評価制度運用(勤務評定と並行運用)</li> <li>・人事評価制度運用の差異(問題点や課題)を検証</li> <li>・他市の参考例の洗い出し</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度後期から現行の勤務評定制度をベースとした暫定的な人事評価制度を導入。</li> </ul>  | -    | -    |
| 98   | 人事室  | 接遇力・コミュニケーション能力の向上      | B    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・接遇研修等の実施内容の差異(問題点や課題)を検証</li> <li>・他市の参考例の洗い出し</li> <li>・接遇指導者養成研修へ1名程度派遣及び職員研修実施</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・接遇指導者養成研修に職員1名を派遣</li> <li>・新規採用職員を対象とした接遇研修を実施</li> <li>・平成30年3月に全職員を対象とした接遇研修を実施(受講者数22人)</li> </ul>   | -    | -    |
| 99   | 総務室  | お役所言葉改善プロジェクトチームの設置     | A    | プロジェクトチームを設置し、年度末までに手引きを作成する。   | お役所言葉改善プロジェクトチームを設置し、お役所言葉を改善するための手引きとして「お役所言葉改善みちしるべ」を作成・公表した。  | -    | -    |
| 100  | 財政室  | 不祥事等の未然防止及び発生時の適切な対応の検討 | B    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務処理ミス再発防止指針に基づく不祥事等の再発防止に向けた取組の推進</li> <li>・法令遵守に係る情報共有、研修の充実</li> <li>・不祥事等の発生時の情報共有体制について、課題の整理</li> </ul>                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・H29.4月 新任職員研修(公務員倫理)0.5日間 12人参加</li> <li>・不祥事等の未然防止のための注意喚起(市庁舎周辺の迷惑駐車禁止の徹底、綱紀の保持、交通事故の防止など)</li> <li>・事務処理ミス事例の情報提供 5件</li> </ul>   | -    | -    |
| 101  | 企画室  | 多言語表記による情報提供            | A    | 各課への照会を行い、不足部分の把握に努める。  | 定住外国人等への生活支援に向けた、各課等で作成している申請書等の多言語化の状況調査と各課等に寄せられた外国人に関する相談や要望について調査を行った。   | -    | -    |
| 102  | 市民室  | 窓口業務における外国人来庁者対応マニュアル   | C    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・言語の選定</li> <li>・記載内容の検討</li> <li>・予算要求</li> </ul>   | 住民異動届の多言語化を検討していたが、予算措置に至らず作成できなかった。   | -    | -    |

平成29年度 行財政改革大綱実施計画シートの進捗状況

| 管理番号 | 所管課室          | 実施項目                 | 進捗状況 | 平成29年度   |  |      |   |
|------|---------------|----------------------|------|--|--|------|---|
|      |               |                      |      | 取組目標   | 主な取組実績   | 数値目標 | 数値実績  |
| 103  | 企画室           | 外国人の定住に向けた生活支援       | A    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・実態把握</li> <li>・ボランティアスタッフ等の募集など</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・7月に実施した生活支援に向けた調査により実態を把握</li> <li>・国際交流協会の会員募集とあわせてボランティアの発掘を行った。</li> <li>・日本語教室の開催に向け準備を進めた。</li> <li>・銚子市国際交流協会HP作成の準備を進めた。</li> </ul>   | -    | -   |
| 104  | 企画室           | 官民協働による国際交流協会の設立     | A    | 国際交流協会の設立  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・H29.11 銚子市国際交流協会設立</li> <li>・銚子商工会議所にて設立総会を開催し、97名の出席があった。(1部総会・2部講演会:間で外国人留学生による日本語スピーチと南アテナ氏による台湾茶の披露を実施)</li> <li>・H30.3 設立記念国際交流パーティー開催</li> <li>・犬吠埼ホテルにて開催し、220名(内79名外国人)の参加があった。</li> </ul>   | -    | -   |
| 105  | 社会福祉室         | 積極的なアウトリーチの推進(生活困窮)  | C    | -  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度 相談総件数 131件 (平成28年度 138件)</li> <li>主任相談支援員1名、相談支援員兼就労支援員1名</li> <li>・地域の介護支援専門員で組織する団体等へ事業説明(活動PR)を実施。</li> </ul>  | -    | -   |
| 106  | 障害支援室         | 積極的なアウトリーチの推進(障害福祉)  | B    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談支援体制の強化</li> <li>・基幹相談支援センター及び虐待防止センターの役割等の周知</li> </ul>                                       | <p>基幹相談支援センター及び虐待防止センターとして相談支援に積極的に取り組み、取扱い件数も増加している。ただし、職員が1名欠員のまま3名体制で行っているため、増大する障害者虐待や8050(80代の親に50代の引きこもりの子供)問題に対応した支援活動や障害者の権利擁護のための啓発推進活動が十分に行えていない。</p>  | -    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年度 相談件数2,814件</li> <li>・平成29年度 相談件数 3,113件</li> </ul> |
| 107  | 健康づくり課、子育て支援課 | 積極的なアウトリーチの推進(子育て支援) | A    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度に向けてのモデル事業の実施。</li> <li>・利用者支援事業「基本型」「母子保健型」を連携し事業を展開していく。</li> </ul>                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度4月子育て世代包括支援センター設置に向け、29年度よりモデル事業として利用者支援事業「母子保健型」「基本型」を連携し事業の展開をした。</li> <li>・月2回定例の連絡会の実施のほか、母子保健コーディネーターの配置、支援プランの作成(妊娠届時、妊娠後期、産婦新生児訪問時、2歳児のプレ保育園参加者の4回)等実施した。</li> </ul>  | -    | -   |
| 108  | 高齢者福祉課        | 積極的なアウトリーチの推進(高齢者福祉) | B    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・委託型地域包括支援センターの周知</li> <li>・委託型地域包括支援センターによる実態把握の実施</li> <li>・関係機関とのネットワークづくりの強化</li> </ul>       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・実態把握調査は、一人暮らしの高齢者を対象に4月～11月の期間で実施。対象者2030人 実施数1892人(実施率93.2%)</li> <li>・各委託型地域包括支援センターともに、民生委員の定例会やプラチナ体操実施団体、圏域の居宅支援事業所に出向き、包括支援センターについて周知を実施した。</li> <li>・基幹型地域包括支援センターは各委託型包括支援センターと協力し、シニアクラブ、保健推進員などの集まりで包括支援センターについて周知を実施した。</li> <li>・地域支え合い推進会議を年4回開催し、社会福祉法人やNPO団体・民生委員や住民代表等と委託型支援センター職員が、各地区の高齢者が抱える課題について話し合いを行った。</li> <li>・各委託型包括支援センターでは、地域ケア会議を開催し、地区民生委員、地区社会福祉協議会、町内会長等と実態把握調査の状況を踏まえ、地区の高齢者が抱える課題について話し合いを行った。</li> </ul> | -    | -   |
| 109  | 秘書広報課         | 広報紙等を通じた市民との情報共有の推進  | B    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・わかりやすい、見やすい広報紙の作成</li> <li>・新たに発信する情報は、ウェブアクセシビリティレベルAに対応したものとする。</li> <li>・SNSの検討と活用</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報紙の作成にあたっては、限られた紙面において、見やすくわかりやすい情報提供と本市を魅力発信</li> <li>・市HPからの新たな情報発信は、ウェブアクセシビリティに配慮</li> <li>・観光客向けスマホサイト「あんだこれ銚子」を活用し、銚子市若手職員プロジェクトチームの主催によりインスタグラムフォトコンテストを実施、その応募総数は2662件</li> <li>・インスタグラム、フェイスブックを活用し、随時、タイムリーな情報発信</li> </ul>   | -    | -   |

## 平成29年度 行財政改革大綱実施計画シートの進捗状況

| 管理番号 | 所管課室           | 実施項目                    | 進捗状況 | 平成29年度  |  |      |      |
|------|----------------|-------------------------|------|---|--|------|------|
|      |                |                         |      | 取組目標  | 主な取組実績   | 数値目標 | 数値実績 |
| 110  | 秘書広報課<br>企画財政課 | 市民の意見を取り入れるための新たな仕組みの構築 | C    | <ul style="list-style-type: none"> <li>方針、計画等策定時におけるアンケート、意見募集などの制度化を検討</li> <li>市民やNPO法人などが地域の課題解決などのために行う活動(ワークショップなど)を支援</li> </ul>  | 企画室で所管する総合計画の策定過程においては、市民意見の反映のほか市民によるまちづくり活動の機運醸成のため、「市民ワークショップ」を5回開催   | -    | -    |
| 111  | 秘書広報課          | 広聴活動による定期的な市民ニーズの把握     | A    | 市民報告会を開催する(最低年1回)   | <ul style="list-style-type: none"> <li>平成29年7月に「予算とこれからのまちづくり」をテーマに市民説明会を実施(参加者数 69人)</li> <li>町内会連合協議会の主催で11月に旧中学校区ごとに地区別の市長懇談会を8回実施(参加者 延べ202人)</li> </ul>   | -    | -    |
| 112  | 総務室            | NPO法人等との連携によるサービス提供の推進  | C    | <ul style="list-style-type: none"> <li>市ホームページ等の情報ツールを活用し、市民活動に必要な情報を提供する。</li> <li>銚子円卓会議と連携・協力し、担い手を発掘・育成する。(情報提供、ワークショップやセミナー等の実施(年間3回程度)、伴走型支援の実施)</li> <li>上記の取組により、市との協働事業を増やす。(平成33年度までに20事業を目指す)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>市ホームページに市民活動に関する国や県が主催する講演会やセミナーなどの案内を周知するための情報提供ページを作成した。</li> <li>銚子円卓会議を開催し構成団体が取組む事業の情報共有を図るとともに、まちづくり人材の育成につながるインターンシップ事業を実施した。また、まちづくりワークショップの開催と併せて総合計画による市民ワークショップにも参画した。</li> <li>県主催の協働まちづくりセミナーを市内で開催した。</li> <li>ボランティア団体及びNPO法人等(市内20団体)との協働事業は14事業で前年度比較で増減なし。</li> </ul> | -    | -    |
| 113  | 生活環境課          | ごみの減量化                  | B    | ごみの減量・分別徹底の啓発   | <ul style="list-style-type: none"> <li>市HPを随時更新し、最新情報を提供</li> <li>広報紙(3回)、隣組回覧(5回)でごみの出し方、分け方等の適正なごみの出し方の周知を行った。</li> </ul>  | -    | -    |
| 114  | 観光商工課          | 市の観光拠点施設の今後の方向性         | C    | <ul style="list-style-type: none"> <li>両施設の必要な改修を行う</li> <li>観光協会と協力し、集客対策を打つ</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>銚子ポートタワーの付帯施設である連絡橋の現況調査及び改修設計業務を県が実施することとなった。</li> <li>ポートタワーの集客策として、新聞折り込みチラシを実施</li> </ul>   |      |      |